

第 1 8 号様式（第 6 条、第 7 条、第 9 条関係）

年 月 日

（宛先）

平塚市長

住所（所在地）

企業等名称

代表者職氏名

事業計画書

1 計画期間

年 月 ~ 年 月

2 現状認識

自社の事業概要

自社の経営状況

デジタル化によるビジネスモデルの変革や競争力強化（DX）のために解決すべき課題

3 IoT・AIを活用したシステム等導入の内容

（1）事業の内容

具体的な取組内容及び実施体制

導入の効果

導入によるDX・省力化の達成状況（見込み）

（2）導入による向上目標

効果指標 （労働時間数又は営業利益）	現状 （A）	計画終了時の目標 （B）	伸び率・削減率 （B - A） / A
	（単位：）	（単位：）	%

（3）現在の労働生産性（年間当たり）

営業利益（a） （千円）	人件費（b） （千円）	減価償却費（c） （千円）	従業員数（d） （単位：）

又は労働時間数（従業員数 × 1人当たり年間就業時間）

労働生産性（a + b + c） / d	千円
----------------------	----

（4）IoT・AIを活用したシステム等の種類及び検証・導入時期

	経費の内容	検証・導入時期	検証・導入場所	単価（円）	数量	金額（円）
1		年 月 ~ 年 月	平塚市			
2		年 月 ~ 年 月	平塚市			
3		年 月 ~ 年 月	平塚市			
合計						

3月末までに納品・支払いが完了する分をご記入ください。

（5）IoT・AIを活用したシステム等の導入に必要な資金の額及び調達方法

使途・用途	調達方法	金額（円）